

2015 年度 企業財団のメセナ活動実態調査票

本調査でいう「メセナ」とは、企業による芸術・文化支援、および芸術・文化の振興を通じて地域活性・教育・福祉・国際交流など幅広い社会創造を目指す活動です。

1. 芸術・文化の振興
：公演や展覧会等の開催／施設等の運営／資金支援、人的・物的支援、ノウハウや場の提供／顕彰やコンクール／人材育成、ワークショップ等

2. その他
：まちづくり・次世代育成・災害被災地支援等で、**芸術・文化の要素を含む**プログラム
※ 芸術・文化の要素を含まない活動は対象外です。

[対象期間：2014 年度（貴財団の事業年度にあわせてご回答ください。）]

(フリガナ)		
貴財団名		英文名称
(お問い合わせ先)	氏名 役職	E-mail
	氏名 役職	E-mail
	T E L : F A X :	

※回答財団名一覧は公表させていただく場合がございますが、回答財団名が特定されるような集計結果は公表いたしません。自由記述回答は、財団名をふせて統計データの補完情報とする場合がありますので、ご了承願います。
※上記にご記入いただいた情報は、企業メセナ協議会の個人情報保護に関する規定に従い、本件に関する問い合わせ、結果報告、および当協議会事業等のご案内にのみ使用させていただきます。

A) 貴財団についてお答えください。

【1】概要

主たる出捐者/出資者			
所在地	〒		
所在地(ビル)			
設立年月日	年 月 日(西暦)	▼支出総額は直近の年度の金額をお答えください。	
代表者氏名		支出総額	万円(年 月現在)
代表者役職		芸術・文化関連 の支出総額	万円(年 月現在) ※人件費等の間接経費も含め、おおよその額をお教えてください。
スタッフ数	名(常駐) プログラム専任のスタッフが ○いる ○いない		
URL			

【2】財団の活動理念（設立趣旨）

【3】文化に関する事業目的・重視点（いくつでも）

☐ 芸術・文化全般の振興	☐ 同時代芸術・文化の振興
☐ 若手や評価の定まっていない芸術家への支援	☐ 日本の伝統芸能の振興
☐ 既に定評のある芸術家への支援	☐ 文化財等の発掘・保存・修復
☐ アマチュアへの支援	☐ 地域文化の振興
☐ 鑑賞者への支援	☐ 国際文化交流
☐ 青少年への芸術・文化教育	☐ 芸術・文化の調査・研究
	☐ その他()

B) 貴財団の2014年度の実績についてお答えください。

【4】活動実績（※別紙「記入の手引き」ご参照のうえ、各欄にご記入ください。）

※活動が8件を超える場合には、本アンケートの送信後、お手数ですが再度調査票をダウンロードいただき、p1.の貴社名およびP.5の回答票のみご記入の上、もう一度ご送信ください。

①プログラム名	②事業分類 (1つだけ)	③選考方法 (助成・奨学金・顕彰の場合のみご回答ください。)	④対象芸術・文化分野 (ページ下のジャンル番号よりお選びください。)	⑤開始年度	⑥2014年の総支給額 /総事業費	*任意 対象者・ 参加者数
1	☐ 助成 ☐ 奨学 ☐ 顕彰 ☐ 自主事業 ☐ 文化施設	☐ 外部の専門委員等 ☐ 財団内部 ☐ その他 ()		年度から	万円	() 人
2	☐ 助成 ☐ 奨学 ☐ 顕彰 ☐ 自主事業 ☐ 文化施設	☐ 外部の専門委員等 ☐ 財団内部 ☐ その他 ()		年度から	万円	() 人
3	☐ 助成 ☐ 奨学 ☐ 顕彰 ☐ 自主事業 ☐ 文化施設	☐ 外部の専門委員等 ☐ 財団内部 ☐ その他 ()		年度から	万円	() 人
4	☐ 助成 ☐ 奨学 ☐ 顕彰 ☐ 自主事業 ☐ 文化施設	☐ 外部の専門委員等 ☐ 財団内部 ☐ その他 ()		年度から	万円	() 人
5	☐ 助成 ☐ 奨学 ☐ 顕彰 ☐ 自主事業 ☐ 文化施設	☐ 外部の専門委員等 ☐ 財団内部 ☐ その他 ()		年度から	万円	() 人
6	☐ 助成 ☐ 奨学 ☐ 顕彰 ☐ 自主事業 ☐ 文化施設	☐ 外部の専門委員等 ☐ 財団内部 ☐ その他 ()		年度から	万円	() 人
7	☐ 助成 ☐ 奨学 ☐ 顕彰 ☐ 自主事業 ☐ 文化施設	☐ 外部の専門委員等 ☐ 財団内部 ☐ その他 ()		年度から	万円	() 人
8	☐ 助成 ☐ 奨学 ☐ 顕彰 ☐ 自主事業 ☐ 文化施設	☐ 外部の専門委員等 ☐ 財団内部 ☐ その他 ()		年度から	万円	() 人

※「④対象芸術・文化分野」欄には、次の中から該当する分野の番号でご記入ください（複数回答可）。

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1. 美術 | 11. 総合的舞台芸術 |
| 2. 工芸 | 12. 文学 |
| 3. 建築 | 13. 文化遺跡 |
| 4. 映像 | 14. ファッション・デザイン |
| 5. マンガ・アニメ | 15. ものづくり・産業文化 |
| 6. 音楽 | 16. 生活文化: 茶道、華道、書道など |
| 7. 演劇 | 17. 食文化 |
| 8. 舞踊 | 18. 伝統的娯楽 : 囲碁、将棋など |
| 9. 芸能: 歌舞伎、能、講談、落語など | 19. 複合芸術 : 2つ以上の分野にまたがる芸術祭など |
| 10. 祭り・郷土芸能 | |

【5】定期刊行物（機関紙や年次報告書などの具体的名称と発行頻度をご記入ください。）

例) 機関誌『メセナ note』【年4回】、研究紀要【隔年】

C) 国外での取り組みについてお答えください。

【6】 貴財団は2014年度にメセナの取り組みを国外で行いましたか。

- ☐ 取り組みを国外で行った。 ⇒ 質問 6-SQ1 へ
☐ 国外で行わなかった。 ⇒ 質問 7 へ

【6-SQ1】 具体的な地域名をご記入ください。

☐ ヨーロッパ、☐ アフリカ、☐ アジア、☐ オセアニア、☐ 北アメリカ、☐ 南アメリカ（いくつでも）

（具体的な地名：

）

【6-SQ2】 具体的な活動内容をご記入ください（実施内容、取り組みの経緯など）。

D) 時事設問

【7】 貴財団では2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムの実施についてお考えですか。

- | | | |
|-----------------------------|---------------------------|---------------------------------|
| ☐ 考えている | ☐ 検討中 | ☐ とくに考えていない |
| ⇒ 質問 7-SQ へ | | ⇒ 質問 E へ |

【7-SQ】 具体的なプログラム内容や方針についてご記入ください。

E) 当協議会へのご要望、メセナ活動や社会貢献活動全般に関するご意見など、ご自由にご記入ください。

○調査項目は以上です。ご回答ありがとうございました。右上の「フォームを送信」をクリックいただき、お名前、メールアドレスをご入力の上送信を行ってください（SSL通信により暗号化されて送信されます）。
※お使いのパソコンのセキュリティ設定等により送信ボタンでの送信が出来ない場合は、お手数ですが入力済みのPDFファイルを research@mecenat.or.jp まで添付ファイルにてお送りください。

【「メセナ」についてのご質問・ご相談／本調査に関するお問合せはこちら】
公益社団法人企業メセナ協議会 調査研究事業担当
〒108-0014 東京都港区芝 5-3-2 アイセ芝ビル 8 階
TEL: 03-5439-4520 [受付時間: 平日 9:30～17:30] FAX: 03-5439-4521
E-mail: research@mecenat.or.jp